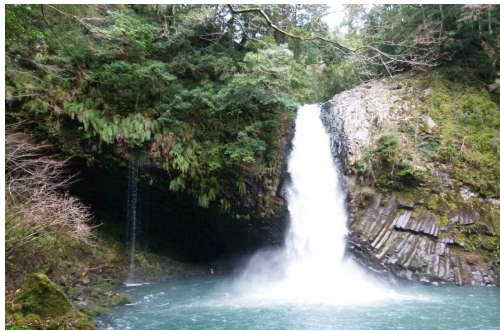


# 管内のいちおしスポット



# じょうれん たき 浄蓮の滝

■ 伊豆森林管理署 <http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/izu/index.html>  
 〒410-2401 静岡県伊豆市牧之郷546-51  
 TEL:0558(74)2522(代表) FAX:0558(72)5553



浄蓮の滝

伊豆半島のほぼ中央、伊豆市湯ヶ島温泉の2km南に、美しい女郎蜘蛛（妖怪）が棲むという「浄蓮の滝」があります。水は轟音とともに高低差25m幅7mの滝を落ち、深さ15mの滝壺を藍色に満たしながら、ワサビ田に沿うように本谷川を下ります。

滝の傍らには、この地域と九州地方でのみ自生するハイコモチシダが群生し（浄蓮ハイコモチシダ植物群落保護林、静岡県指定の天然記念物）、大きな緑葉が滝を一層幽玄的に魅せています。



ハイコモチシダ

この秘境めいた滝も、明治末に歩道が整備されてから多くの人々が訪れ、1990年には「日本の滝100選」の一つに選ばれるなど今日では伊豆の景勝の一つとなりました。川端康成の小説「伊豆の踊子」の道程を再現できる踊子歩道はこの滝を起点にしており、旧天城トンネルを経て河津七滝に至る約16kmの道のりは、四季を問わず多くの観光客を楽しませてくれます。



また最近では、その景観に加えジオサイトとしても注目が集まっています。伊豆半島は60万年前に日本列島に衝突、合体して以来、多くの火山活動を繰り返してきました。その痕跡を浄蓮の滝両脇にある岩盤から見る事ができるのです。玄武岩一面に並ぶ縦長の箱状の突起は「柱状節理」と呼ばれ、鉢窪山噴火の際に流出した溶岩流が急速に冷やされてできたものです。つまり私たちは浄蓮の滝から1万7千年前の伊豆の火山活動を思い浮かべることができるのです。

伊豆の名瀑に悠久の大自然を感じてみませんか。

- ・ 浄蓮の滝へは、修善寺駅から東海バス河津行きで35分
- ・ 駐車場奥の階段を200段下ったところにあります。  
 (伊豆森林管理署 広報広聴連絡官 福嶋 貢史)

発行所 関東森林管理局  
 編集総務課  
 TEL(027) 210-1158  
 FAX(027) 210-1159

所在地：福島県福島市野田町7-10-4  
 福島森林管理署庁舎1階  
 電話番号：024(536)6556  
 FAX：024(536)6557

関東森林管理局は、生活圏に接する国有林の除染事業を実施するため、平成24年度から新たに「森林放射性物質汚染対策センター」を設置しました。

## 森林放射性物質汚染対策センターを設置

## お知らせ

http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/koho/event/index.html#kyoku

実施日 平成24年4月29日(日)  
 開催場所 群馬県前橋市敷島町66番地  
 群馬県立敷島公園

毎年4月に関東森林管理局で開催していますグリーンフェアにつきましては、庁舎の耐震工事のため、隣の敷島公園まつりと共催で実施いたします。  
 皆様のご来場をお待ちしております。

グリーンフェア2012  
 敷島公園まつり共催

## 参加者募集